

## 令和2年度第9回公立大学法人滋賀県立大学教育研究評議会 議事録

日時・場所： 令和3年2月2日（火）13：30～14：15 教授会室

出席者： 廣川理事長（議長）、青木副理事長、倉茂理事、山根理事、高橋理事、村上環境科学部長、南川工学部長、宮本人間文化学部長、伊丹人間看護学部長、伴教授、岸根教授、市川教授、甘佐教授、八里事務局次長、笹田委員、澤委員、矢吹委員

事務局： 山田総務課長、高木財務課長、小椋経営企画課長、武田学生・就職支援課長、郡田教務課長、土淵地域連携・研究支援課長、塚本参事、杉田課長補佐、堀江主査

令和2年度第8回公立大学法人滋賀県立大学教育研究評議会議事録（案）について、原案のとおり承認された。

### 議 題

#### 審議事項

##### 1 令和3年度計画（素案）について

小椋経営企画課長より資料に基づき説明があった。学内にも意見を照会中であるが、委員から意見があれば事務局あて提出することとし、次回教育研究評議会で計画案を審議することとされた。

##### [主な意見・質疑等]

- ・計画番号(4)「授業の単位数に見合う学習内容のシラバスへの明示」とあるが、具体的に何を明示するのか。  
→予習・復習の内容や標準的な時間をオンラインシラバスに明記することを考えている。
- ・計画番号(7)「学校推薦型選抜試験における口頭試問の充実」とあるが、具体的にどのような変更になるのか。  
→従来の面接試験を口頭試問に変更し、受験生の柔軟な発想などを評価できるような仕組みを考えている。具体的な内容はこれから検討していく。
- ・コロナの流行を受けて、大学のあり方も見直しが必要だと思うが、計画の内容がコロナ以前に作られた中期計画に縛られているように思う。新しい枠を設けることや、教員のオンライン教育スキル向上といった項目を盛り込むことなどを検討してはどうか。  
→各計画の中には、ウィズコロナ・ポストコロナを踏まえた内容が盛り込まれているものもあり、作成の際は意識してもらっていると考えているが、さらに補強したほうが良いところなどがあれば、事務局に提案いただきたい。

#### 報告事項

- 1 新型コロナウイルス感染症にかかる危機対策本部本部員会議について  
青木副理事長より、資料に基づき報告があった。
- 2 各委員会等の結果の概要について
  - (1) 第16回～18回教教分離推進チーム会議
  - (2) 令和2年度第2回人権問題委員会

- (3) 令和2年度第10回衛生委員会
- (4) 令和2年度第1回広報委員会
- (5) 令和2年度第10回入学試験委員会
- (6) 令和2年度第7回国際交流委員会
- (7) 令和2年度第1回放射線安全連絡会議

3 令和3年度会議開催予定について

山田総務課長より、資料に基づき報告があった。

その他